

現行の健康保険証を 残してください

請願署名



年 月 日

請願趣旨

政府は2023年6月に、現行の健康保険証を2024年秋に廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決成立させました。

しかし、誤登録や情報漏えい、「資格無効」と表示される等、マイナンバーカードでの受診によるトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えています。

また、健康保険証が廃止されれば、マイナンバーカードを持たない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となりかねず、国民皆保険制度の下で守られている国民のいのちと健康が脅かされます。

国民も、患者も、医療機関も望んでいないマイナンバーカードとの一本化はただちにやめて、現行の健康保険証を残してください。

請願事項

一、現行の健康保険証を残してください

※氏名・住所の欄に「同上」「//」は不可、住所は番地までご記入願います。

氏名	住所
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県

※この署名は、憲法16条で保障された請願権にもとづいて行うもので、国会請願以外の目的では使用しません。

※鉛筆や「文字が消せるボールペン」でのご記入はご遠慮ください。

私の
ひとこと

中央社保協・医療団体連絡会(全国保険医団体連合会・全日本民主医療機関連合会・日本医療福祉生活協同組合連合会・新医協・日本医療労働組合連合会)

取り扱い団体：全日本民主医療機関連合会

取りまとめ団体：長野県民主医療機関連合会
〒390-0803 長野県松本市元町2-9-11民医連会館2階
TEL:0263-36-1390 FAX:0263-33-1229



今の保険証
でいいよね!?

来年秋に
廃止します

いいえ

健康保険証がマイナンバーカードに結びつけられ、任意であるはずのカードの取得が強制に。あんまりじゃないか！健康保険証の廃止を中止・撤回させましょう！

健康保険証なくさないで!!



トラブル 続き

情報漏えいの危険はもちろん、医療機関でのシステム障害も起こり得ます。カードを紛失したり、病院窓口で資格確認ができずに、医療費を全額負担させられた例もあります。



無保険者を作り出す

カードを申請し、管理し、利用する——慣れてしまえば皆できる？ いいえ、障害者や高齢者はどうでしょう？ 申請できない人たちがいるのです。その方たちは制度から排除され、無保険状態になりかねません。



今からでも止められる

健康保険証廃止を中止・撤回することは国の責任でできること。新聞各社も社説で一致して「保険証廃止は反対」です。来年秋に実施させない声をあげましょう。

マイナンバーの
活用に不安を
感じている

72%
JNN世論調査

保険証の廃止は、私たちのいのちと健康にかかわる問題 署名にご協力ください!

